

登呂こども園
令和5年度ランドデザイン

教育目標
心豊かでたくましい子

【地域・家庭の実態】

- ・駿河区の中心的住宅地。周囲に市営団地、福祉施設などが園を取り巻く福祉エリア。
- ・弥生遺跡である「登呂遺跡」が近隣にある
- ・保護者の勤務先が近いという理由で、通園している家庭が多く、様々な地域の園児が在籍している。

【静岡市が目指す子どもたちの姿】

たくましく しなやかな 子どもたち

重点目標
心が動く 遊びが動く
～もっとやりたい! また 明日～

【静岡市立こども園が
目指す子どもの姿】

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸び生活する子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんで関わる子

【園児の実態】

- ・試行錯誤の中で自分なりに考えたり、友達と遊びを進めたりする楽しさを感じている。
- ・困難なことがあっても、自分や友達と考えたり挑戦したりする姿が増えている。

心を動かし、遊びを創る子

- ・「もっと、また、明日もやりたい」の思いやこれまでの経験をつなげ、遊びを創っていく体験、人、ものに関わる環境づくり
- ・試行錯誤と繰り返し遊び込む時間と場所の保障
- ・地域や様々な人の持ち味を活かした環境づくり

友達と関わって遊ぶ子

- ・自分の思いを伝えたり、相手の思いを感じとったりしながら共に遊びを創る楽しさを共有する場や多様性を認め合う仲間づくり
- ・職員間の保育の語り合いや連携

心も体も元気な子

- ・体を多様に動かしたり、自分の目的に向かって難しいことにも挑戦し乗り越えたりする環境の工夫
- ・自己肯定感を育む
(自分や友達の良さの認め合い)



研修テーマ
「もっとやりたい」を支える環境構成

【学年目標】

- 0歳児 保育教諭と愛着関係を築き、安心して心地良く過ごす
- 1歳児 保育教諭との関わりの中で、色々なものに興味をもち、安心して好きな遊びを楽しむ
- 2歳児 保育教諭に自分の思いを受け止めてもらう中で、様々な人や物と関わって遊ぶ
- 3歳児 自分の好きな遊びを見つけ、保育教諭や友達に思いを伝えながら遊ぶことを楽しむ
- 4歳児 色々な遊びに興味をもち、自分の考えを出しながら友達と関わって遊ぶことを楽しむ
- 5歳児 友達と互いの力を出し合いながら、共通の目的に向かって遊びや生活を進める

【職員の連携】

- ・一人一人に笑顔で接し、子ども理解に努める
- ・子どもの育ちと学びを支え、主体的な遊びを大切にする
- ・安心安全な園づくり(防災教育・5S活動等)
- ・インクルーシブ教育の実践
- ・職員自身の持ち味を活かし、協力、学び合う

【地域の自然・文化の活用】

- ・登呂遺跡での古代米栽培、竪穴式住居での体験
- ・登呂公園や川幡山への園外保育、登呂博物館や消防署、商業施設見学を通して、ESD教育の実践
- ・子育て支援センター、待機児童園、発達支援センターとの交流
- ・地域のS型サービスや月2回の「登呂の家」訪問

【保護者との連携】

- ・対話をしながら、安心して共に子育てする仲間
- ・保育参加の実施
- ・サポートプランを基にした定期的な面談
- ・専門機関と連携した子育て支援

【学校との連携】

- ・近隣小学校との交流(公開保育・公開授業・学校評議員会)
- ・高松地区との連携による切れ目のない支援の推進
- ・中高生の職場体験と交流
- ・特別支援高校の奉仕作業